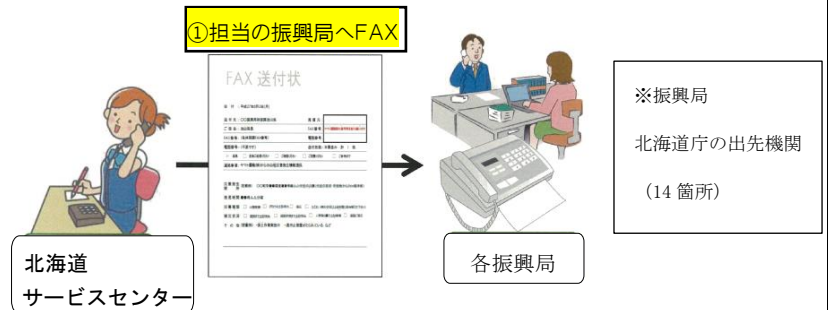


業 種	トラック
取組分野	その他
テ ー マ	集配中に発見した災害情報の社内共有と自治体への迅速な提供
取組の狙い	セールスドライバーが発見した災害情報の社内共有による安全の確保及び早期に自治体に通報することにより地域住民の迅速な避難を図り道路補修工事の迅速化に寄与すること
具体的内容	<p>1. 取組みの背景</p> <p>北海道では、がけ崩れ、土石流、地すべりなどの土砂災害を防止するため、対策工事に力を入れているが、危険箇所の把握が困難であり、いかに迅速に危険箇所の情報を入手できるかが行政の課題であった。このため、平成27年度から北海道とヤマト運輸㈱との官民連携による、災害情報の伝達の迅速化を図ることになった。</p> <p>2. セールスドライバーの災害報告体制</p> <p>ヤマト運輸㈱の道内事業所に所属するセールスドライバーは、以下の「セールスドライバー携帯用・災害一覧表」を常時携帯しており、土砂災害等の発生を発見した場合は、自車の安全を確保した上で、①災害発生箇所、②発見時間、③災害の種類、④被災状況について、速やかにサービスセンターへ電話で報告することとした。</p> <p>3. 行政との連携体制</p> <p>(1) ヤマト運輸㈱の役割</p> <p>セールスドライバーから報告を受けたサービスセンターの職員は、災害発生箇所を管轄する北海道庁の各振興局に対し、報告事項をFAXにて送信することとした。</p> <p>(2) 北海道庁の各振興局</p> <p>ヤマト運輸㈱からの報告に基づき、災害発生箇所の被害状況の確認と、地域住民の迅速な避難行動及び応急復旧など、二次災害の防止策を検討し、災害対策の迅速化を図ることとした。</p> <p>■セールスドライバー編 ・災害時、速やかに北海道サービスセンターへ連絡。</p>

■サービスセンター編

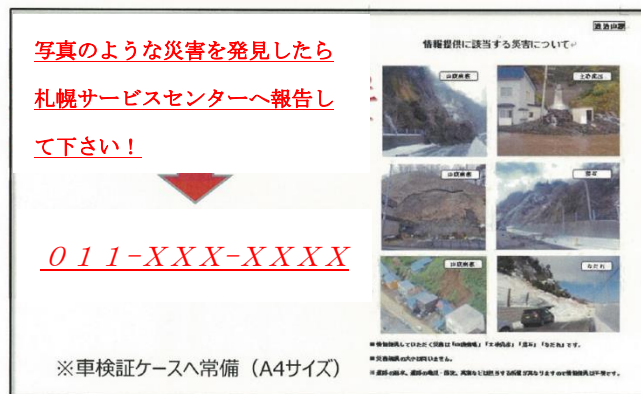
- ・災害の詳細を規定のフォーマットへ記入後、FAX を各振興局へ送信。TELにて受信確認



4. セールスドライバー携帯用・災害一覧表

セールスドライバーは、以下のような「セールスドライバー携帯用・災害一覧表」を常備しており、本来業務に支障のない範囲内で、速やかにサービスセンターへ報告できる体制を取っている。

- ・セールスドライバー携帯用・災害一覧表



5. 運送経路の安全確保

ヤマト運輸(株)においては、セールスドライバーからの報告事項や自治体の対策に基づき、災害発生箇所の運行経路の継続若しくは中止の判断や別の運行経路の選定等を行い、安全な配達ルートを確認するとともに、セールスドライバーの安全確保に繋げている。

取組の効果	<p>セールスドライバーが集配中に気づいた土砂災害等の情報を提供することで、災害発生箇所の運行経路の継続若しくは中止の判断や別の運行経路の選定等を行い、安全な配達ルートを確認するとともに、セールスドライバーの安全確保に繋げている。(平成28年度実績 1件(土砂崩れ))</p> <p>また、地域住民の迅速な避難行動や当該箇所の通行回避に繋げるとともに、道路等の補修工事の迅速化に役立てられている。</p>
事業者名	ヤマト運輸株式会社(連絡先: 電話0120-01-9625)